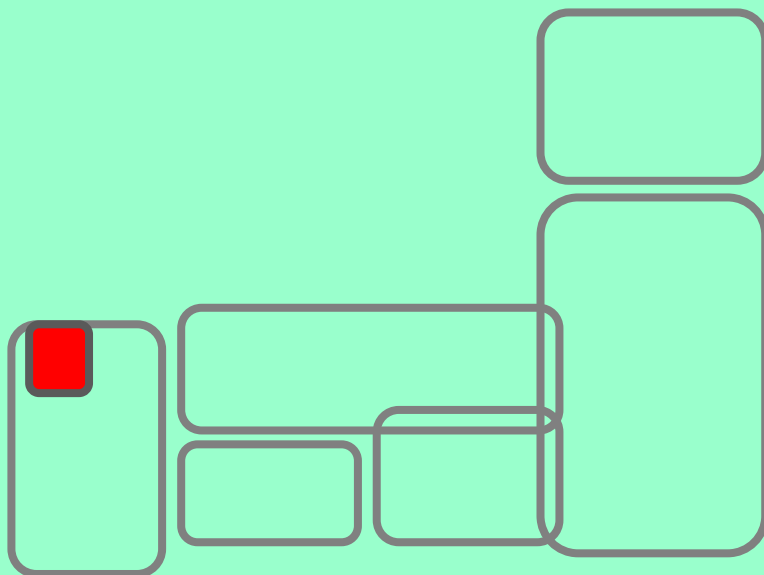


ひぜん 精神科研修といえば「肥前」



国立病院機構 肥前精神医療センター（通称「^{ひぜん}肥前」）

当院は昭和 20 年、現在の佐賀県吉野ヶ里町に「国立肥前療養所」として開設されました。

その当時の常識では考えられなかった“精神科病棟の開放化”を日本で初めて行ったことや多数の著明な先輩諸氏を生み出してきたことで、全国的にその名を知られています。患者さん中心の基本理念はそのままに、時代のニーズに合わせて発展を続けており、東京ドーム 6 個分の巨大な敷地内には、いまや “児童思春期”、“精神科スーパー救急”、“精神科リハビリ”、“地域社会精神医療”、“アルコール・薬物依存”、“認知症”、“神経症”、“精神科身体合併症”、“司法精神医学”など、現代精神医療に求められるほとんどの機能を備え、我が国全体でも数少ない多機能（オールラウンド）型精神科医療機関となっています。

診療活動だけではなく、研究、教育や研修でも長い歴史と豊富な実績があります。昭和 50 年代からレジデントの受け入れを開始し、これまで全国 30 以上の大学から、多くの若手医師にレジデント（後期臨床研修医）として研鑽を積んでいただいております。約 1 年間で精神保健指定医取得に必要な症例を経験できるのはもちろん、大学医局からもモチベーションの高い若手が、精神科研修といえば「肥前」ということで自ら希望して来られるほど、一般の精神病院や大学ではできない研鑽を積むことができます。

一人の精神科医としての歩みを「肥前」で始めること。それはあなたの未来に、様々な成長と飛躍の機会を与えてくれるでしょう。

まずは、アクセス・資料請求を。見学も随時受け付けております。

住所／〒842-0192 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町三津 160 TEL／0952-52-3231 FAX／0952-53-2864

URL／<http://www.hizen-hosp.jp> E-mail アドレス／syomu2@hizen2.hosp.go.jp（担当庶務）

